

戸沢村子どもの遊び場等に関するアンケート調査結果（概要版）

令和5年10月 戸沢村まちづくり課

調査概要

調査目的

本アンケート調査は、戸沢村内住の子育て世代及び次世代を担う若手層に対し、村内の子供の遊び場についての意見・要望を調査するとともに、今後の整備等検討をするための住民意向を把握することを目的とし、13歳～49歳の若年層から子育て世代を対象にアンケート調査を行いました。

調査対象

【子育て世代】

- ・令和5年4月1日現在で20歳～49歳の村民（989人）
内閣府の平成17年度国民生活白書による「これから結婚をしようとする若年から、大学生の子供のいる親までで構成される世代。なお、統計上の制約等から、子育て世代を年齢層として捉えなければならぬ場合、便宜的に20～49歳とする」と定義される住民。

【村の次世代を担う若年層】

- ・令和5年4月1日現在で13歳～19歳の住民（190人）
本村の教育カリキュラムで取り組む、総合的な学習等をはじめとする探求的な学習の観点から戸沢村立戸沢学園中等部に在学する者以上を対象とする。

調査方法

WEBアンケート（Googleフォーム）

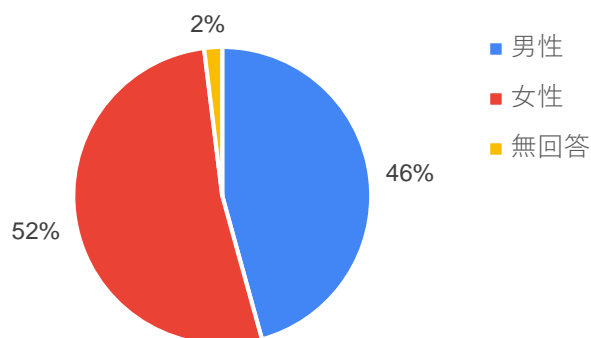
調査期間

令和5年10月13日～令和5年10月22日

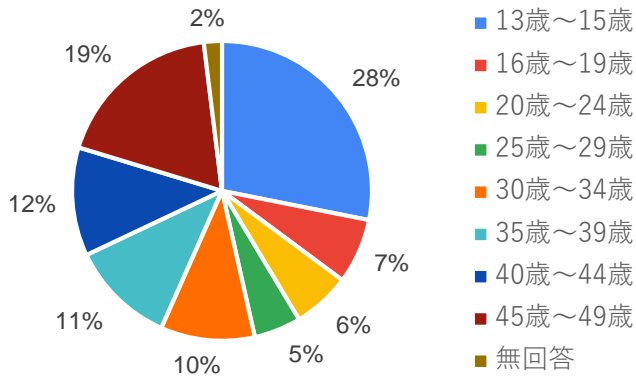
回収結果

配布数	回収数	回収率
1,179	256	21.7%

問1 あなたの性別を教えてください。

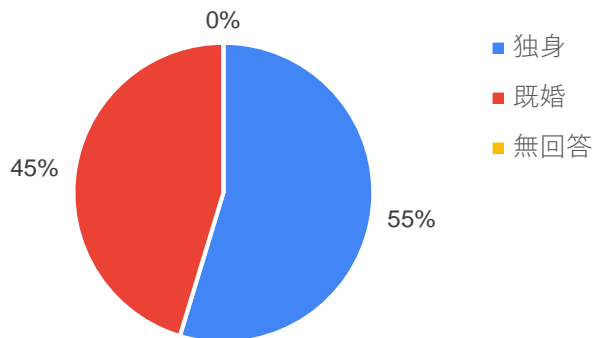


問2 あなたの年齢を教えてください。



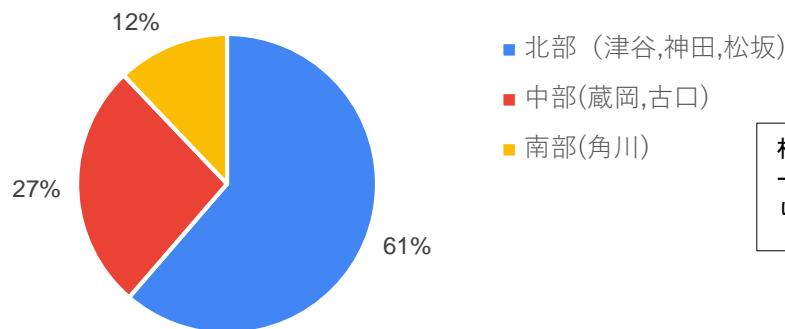
戸沢学園中等部にて、ICT教育の一環としてアンケートに取り組んでいただいた結果、13歳～15歳の回答率が高い傾向となりました。

問3 婚姻の状況について教えてください。



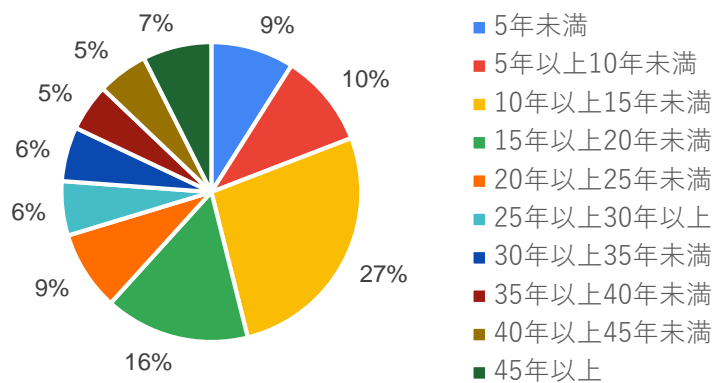
13歳～19歳の中・高校生を除いた場合の回答者の内、独身者：30.1%、既婚者：69.8%となり、20歳以上の回答者においては既婚者からの回答が多く寄せられました。

問4 あなたのお住いの地域について教えてください。



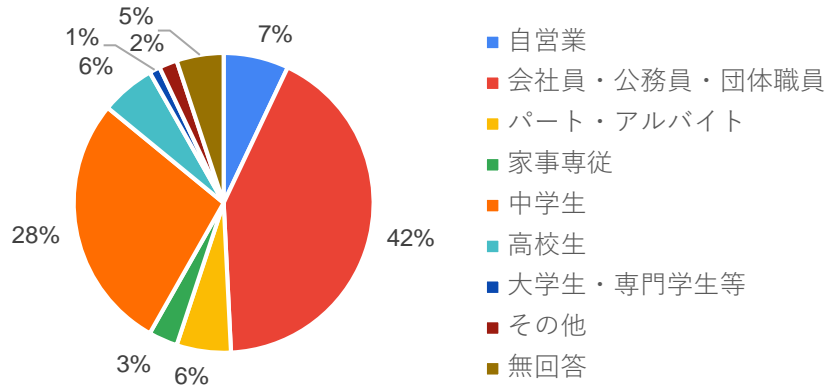
村内の人口分布と概ね一致する回答状況となりました。

問5 あなたの居住歴について教えてください。

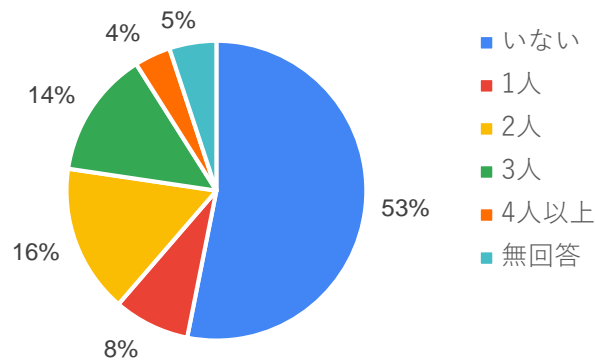


13歳～19歳の中・高校生を除いた場合、居住歴が5年未満、5年以上10年未満の回答者の割合が多く、比較的最近結婚し居住歴が短い、既婚者の子育て環境への関心の高さが見受けられます。

問6 あなたの職業等について教えてください。



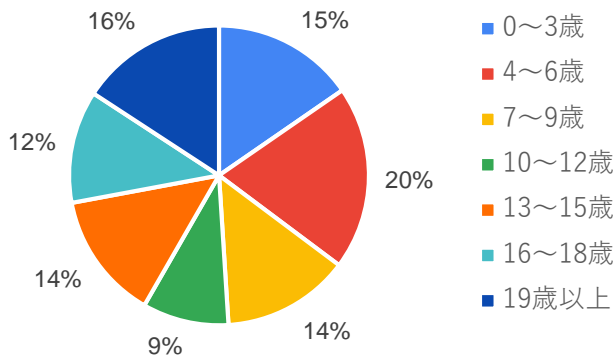
問7 子どもの有無について教えてください。



13歳～19歳の中・高校生を除いた場合、子どもがいない回答者は33.5%、1人は13.2%、2人は25.9%、22.1%、4人以上は5%の割合となった。子どものいる回答者は66.4%となり、子どものいる回答者の関心の高さが見受けられます。

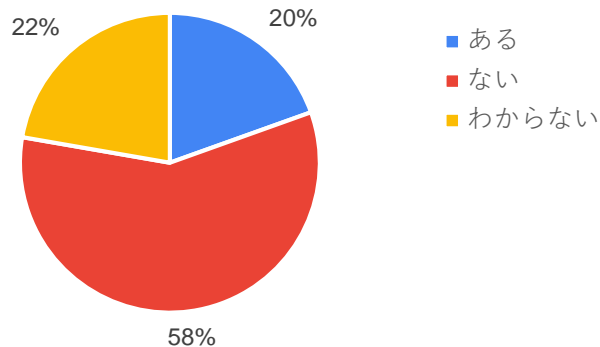
問8 問7で「1人」「2人」「3人」「4人以上」をお選びの方にお尋ねします。あなたの子どもの年齢を教えてください。（複数回答可）

※問7で「いない」をお選びの方は、「この設問に該当なし」を選択してください。



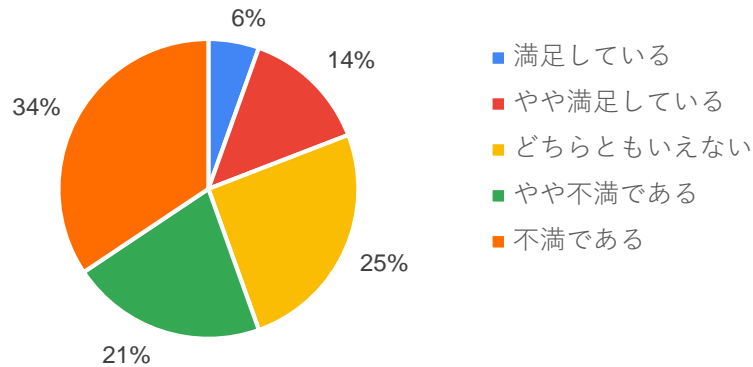
幼児から学生まで、幅広い年代の子どものいる回答者からの回答を得ることができました。

問9 放課後や休日等によく子供を遊ばせるため（遊ぶため）に利用する戸沢村内の公園や施設等の遊び場はありますか。



「ある」と回答した内訳として「とざわんパーク（51.3%）」「生涯学習センター（21.6%）」そのほか「戸沢学園や保育園の遊具」「中央公民館」「若者センター」等が挙げられました。

問1 1 戸沢村内にある公園や施設等について満足していますか。



満足・やや満足していると回答した方は全体の19%、不満・やや不満であると回答した方は全体の55%となり、過半数以上の村民が村内の遊び場等について、不満を感じている結果となりました。

問1 2 問1 1で答えた理由を教えてください。（自由回答）

<満足に関する回答のまとめ>

1. 新しくできた公園（とざわんパーク）に関する評価

- ・大型施設ではないが、地域の規模に対しては適当であると思う。
- ・これまでは遊び場の選択肢がなかったので、公園ができたこと自体ありがたい。
- ・公園で住民同士が気軽に集える機会が増えて良い。

<不満に関する回答のまとめ>

1. 遊具や施設の状態に関する不満

- ・遊具が古く、修繕が不足しており、安全性に不安があるため、安心して遊ばせられない。
- ・公園や施設の整備がなされておらず、維持管理が行き届いていない。
- ・新しくできた公園は小さい子ども向けで、高学年向けの施設が不足している。

2. 施設の位置やアクセスに関する問題

- ・公園や施設が車でしか行けない場所にあるため、交通手段の制約がある。
- ・公園や施設が近くにないため、子どもを遊ばせる場所が限られている。

3. 公共施設の不足

- ・放課後や休日に子どもだけで遊びに行ける場所がなく、親が付いていかなければならない。
- ・屋内で遊べる場所や体育館などが少ない。

4. 施設の設備不足

- ・トイレや日陰が不足しており、利用しにくい。
- ・飲み物を買える自動販売機がない。

5. 地域の差別的な要望

- ・特定の地区だけが整備されており、他の地区にも公平に施設が整備されるべきである。

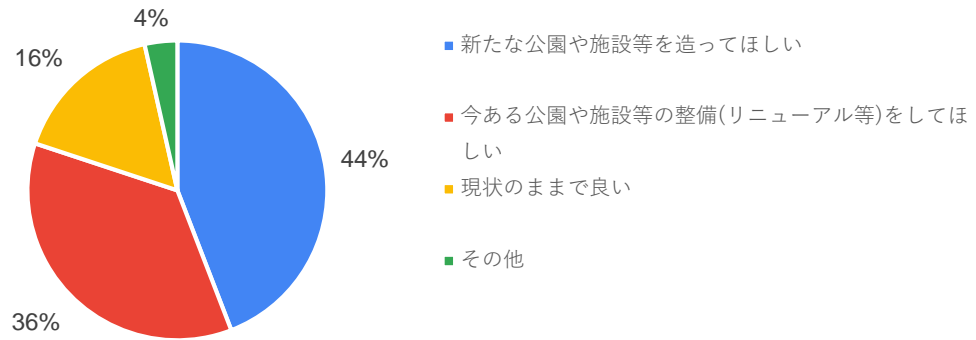
6. 子ども向け施設の不足

- ・子ども向けの施設が少なく、特に小学生以上が遊べる場所が不足している。

7. 地域全体の施設計画の不透明

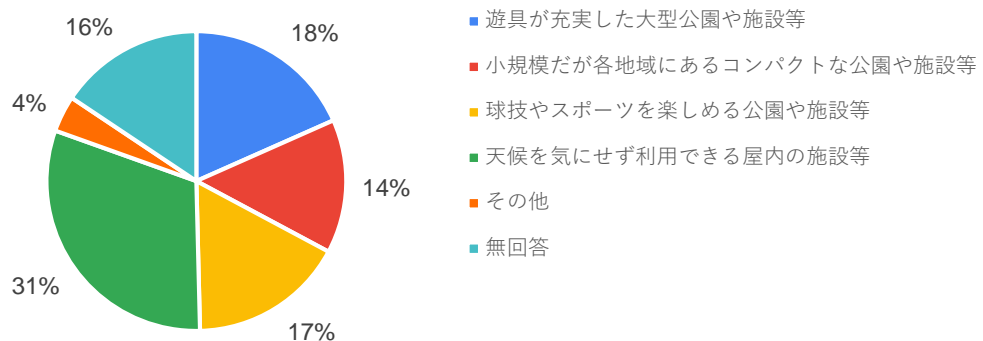
- ・長期的な施設整備計画が見えず、場当たりに作られているように感じる。

問13 今後、戸沢村内に新たな公園建設や今ある公園等の整備の必要性について教えてください。



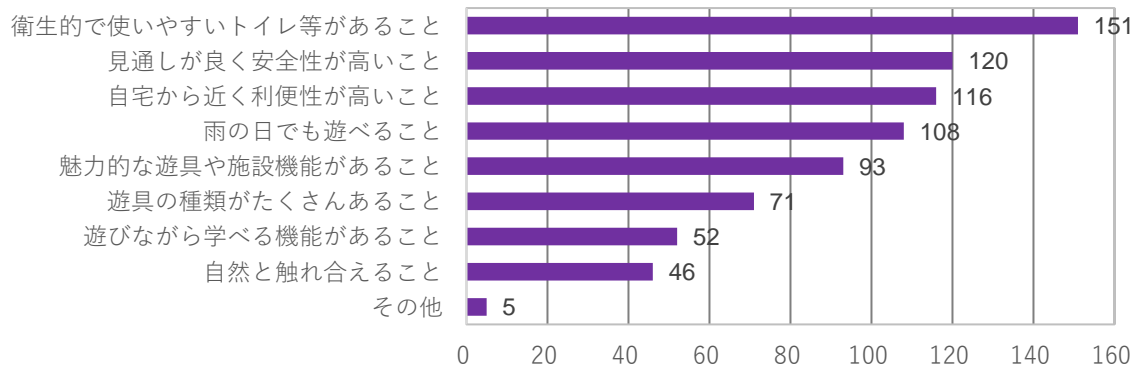
問11で不満・やや不満であると回答した回答者の多くは、新たな公園や施設等の整備や既存施設等の整備や機能拡充を希望している結果となりました。今ある公園や施設等の整備（リニューアル等）では、とざわんパークへのトイレ・東屋・自動販売機等の設置や若者センター・ぼんぼ館周辺や各エリアにある村の遊休施設等を活用した遊び場の造成を求める声が多く見受けられました。

問14 問13で「新たな公園や施設等を造ってほしい」または「今ある公園や施設等の整備をしてほしい」をお選びの方にお尋ねします。



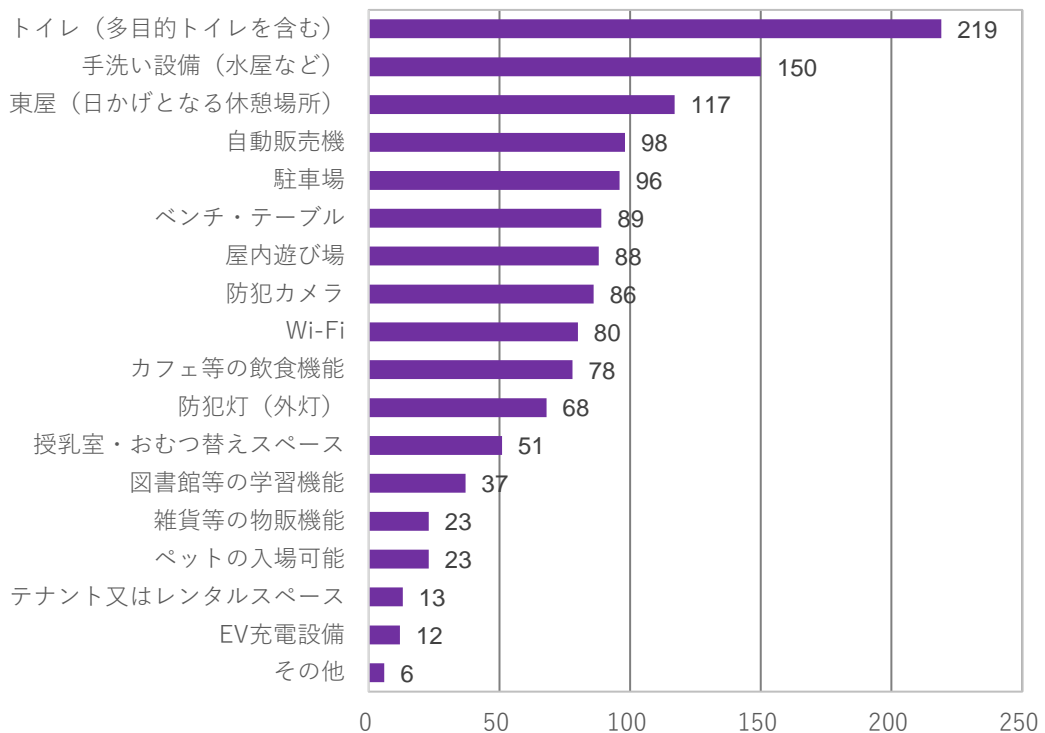
問13で「新たな公園や施設等を造ってほしい」と回答した者の内90%は「遊具が充実した大型公園や施設等」の整備を希望し、問13で「今ある公園や施設等の整備をしてほしい」と回答した者の内72%は「小規模だが各地域にあるコンパクトな公園や施設等」の整備を希望しており、村の中心的な総合公園等の施設整備に加え、各エリアへの身近な公園等の整備についてもニーズが高いことが見受けられます。また、天候を気にせず利用できる「全天候型の施設」については、新設での整備又は既存施設等の活用も含めての要望が最も高い結果となりました。その他の意見としては、自然を感じられる公園や小動物と触れ合える公園など、本村の環境を活かした整備を求める声がありました。

問15 子どもの遊び場への希望として、どんなことを重視していますか（複数回答・特に重視する機能を”3つ”まで選択）



小さな子どもを安心して遊ばせられる環境として、トイレや手洗い等の衛生設備に関する項目を最も重視しており、次いで施設の安全性や利便性を求める声が多い結果となりました。
 充実した衛生設備や安全設備は、利用者の満足度向上に直結する施設機能であり、整備する上での優先度の高い項目であることが分かりました。
 一方、遊具の種類や機能等については、上記の整備を前提としつつ、「全天候型」「充実した施設機能」について要望が多い結果となりました。

問16 子どもの遊び場等の公園や施設を整備する上で、どのような機能等があると良いですか（複数回答可・特に重視する機能を”5つ”まで選択）



トイレ・手洗い・東屋（日かげ）については、他の機能より突出して重視度が高い項目となり、この度のアンケート調査では、これら機能は、子どもの遊び場を構成する最低限の機能である認識であると見受けられます。自動販売機の設置要望が多く、熱中症対策や水分補給等の需要がうかがえます。屋内遊び場やカフェ、図書館等の「屋内」の施設に関する要望が多く、Wi-Fiはキャッシュレス決済や施設情報の取得等、現代社会の必要なインフラとの認識であると見受けられます。